

みと 美都



1年生生活科 シャボン玉

御津南部小学校
校長室だより
令和5年9月20日
No.20

授業をよいものにするために 校内授業研究

10月の研究発表会に向け、今、学校では、授業づくりに力を入れて取り組んでおり、先生たちによる校内授業研究が各教室で行われています。

先週授業を公開したのは、5年生、6年生、5・6・7・8組です。本校の先生だけでなく、市内の校長先生や教頭先生にも、助言者として参観してもらい指導をいただきました。

御津南部小学校では、子どもたちが、「授業に本気で取り組む姿」をめざして、授業改善に取り組んでいます。とくに、本気の姿につながる支援の方法に重点を置いています。授業後の研究会では、今日の授業の子どもの本気度や本気の姿が生まれた支援について、話し合いが活発に行われました。先生たちもがんばっています。今週は、低・中学年が行います。

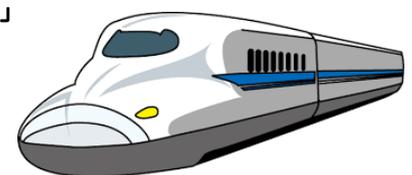


修学旅行が近づいてきました

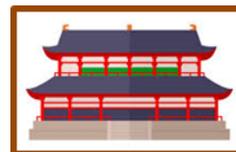
9月26日・27日、6年生は1泊2日の修学旅行へ出発します。1日目は京都の町を、2日目は奈良公園や斑鳩を見て回り、見聞を広げます。今年の修学旅行のスローガンは、「温故知新 ～歴史と共に仲間と
きずなを深めよう～」です。このテーマには、歴史から学んだことをこれからの生活にいかすことと、友だちと協力して仲間との絆をよりいっそう深くしたいという2つの願いが込められており、実行委員会で考えてつくったと聞いています。

16日(土)の説明会では、修学旅行を成功させるコツについて、校長先生から話をさせていただきました。みんなで楽しい修学旅行にするためのコツは、みんなが「プラス言葉」を使うことです。「はいっ」「喜んで」「わかりました」「ありがとうございます」「ごめんなさい」「なるほど」「いいね」「すごいね」「大丈夫」などがプラス言葉です。言われるとうれしくなったり、元気が出たりする言葉です。

一人一人のがんばりで、思い出に残る修学旅行にしましょう。



社会科見学(6年)



9月13日(水)、残暑厳しい晴天のもと、6年生が国分寺・国分尼寺・ふるさと天平の里公園、そして豊川海軍工廠平和公園の見学に出かけました。

国分尼寺は、奈良時代の741年、聖武天皇が発した「国分寺建立の詔」により、国分寺とともに、諸国に建てられました。寺の広さはおよそ150㎡に及び、全国の国分尼寺跡の中では最大級の規模であります。ガイドさんのお話を聞いて、豊川にも、奈良や全国とつながる歴史があることを知り、びっくりしていました。

また、平和公園には、豊川海軍工廠の建物や防空壕跡などの当時を偲ぶ遺構、海軍工廠の歴史・戦争遺跡について学ぶ平和交流館などがあります。豊川海軍工廠は、日本海軍の航空機や艦船などが使用する機銃とその弾丸の主力生産工場として、昭和14(1939)年12月15日に開庁しました。しかし、終戦間際の昭和20(1945)年8月7日、アメリカ軍のB29爆撃機による空襲により、2,500人以上の方々が犠牲となった悲しい歴史が刻まれた場所でもあります。見学を通して、あらためて平和の尊さについて考え直す機会になりました。



引き渡し下校と授業参観のお礼

9月11日(月)の大雨時の引き渡し下校については、急な連絡にもかかわらず、ご理解、ご協力いただきありがとうございました。児童クラブ下校後に、落雷と天候急変により、引き渡し下校を急遽決定したため、児童クラブへのお迎えについて、連絡が不徹底となりご迷惑をおかけしました。児童クラブへのお迎えについては、児童クラブから連絡がいくことを再確認いたしましたので、今回の反省をもとに、一層の連携強化と丁寧な対応に努めてまいります。

また、9月16日(土)、授業参観が行われ、多くの保護者の方にご参観いただきました。子どもたちは少し緊張していましたが、お家の人の姿を見て、いつも以上に、はりきっている感じが感じられました。

また、多くの保護者の方々が教室に入って授業の様子を見ていただいたことに、深く感謝いたします。

